

2020.1.24

日本分析化学会第69年会準備状況

会期：2020年9月16日（水）～18日（金）

会場：（講演・ポスター・展示）名古屋工業大学御器所キャンパス

（授賞式）17日午後 名古屋市公会堂大ホール

（懇親会）17日夜 名古屋市公会堂4階ホール

実行委員会：別紙

予算案：別紙（2019.12 本部提出版）

特別シンポジウム：

1. 細胞外微粒子の研究を加速する分析化学（16日午後、講演8件）
オーガナイザー 馬場嘉信・早川和一・渡慶次学
2. マイクロプラスチック分析の現状と課題（16日午前）
オーガナイザー 大谷 肇
3. イメージング分析（17日午前）オーガナイザー 北川慎也
4. 教育関連 オーガナイザー 石田康行
5. 高山フォーラム20周年 オーガナイザー 巽 広輔
6. 若手シンポジウム オーガナイザー 植松宏平
7. 産業界シンポジウム
8. 他支部からの提案・連携によるシンポジウム
9. アジア分析化学シンポジウム オーガナイザー リム・リーワ
10. 産学連携カフェ

今後の主な予定：

実施済みの実行委員会：第1回（2019.4.19）、第2回（2019.12.9）

2020.2 展示・広告・ランチョン等の募集開始

2020.3 シンポジウム内容の詳細決定

2020.4.15 年会 web 運用開始

2020.4.24 講演申込開始

2020.6.10 講演申込締め切り

2020.6.13 プログラム編成予備検討

2020.6.16 プログラム編成委員会（愛知地区講演会終了後）

その他

講演区分・参加登録費は基本的に前年の年会に準ずる。

懇親会費はできるだけ低く設定

日本分析化学会第69年会 実行委員名簿 (2020.1 現在、交渉中含む)

実行委員長

大谷 肇 (名古屋工業大学)

副委員長

石田 康行 (中部大学応用生物学部)

金子 聡 (三重大学工学研究科)

手嶋 紀雄 (愛知工業大学)

馬場 嘉信 (名古屋大学工学研究科)

特別顧問

藤浪 眞紀 (千葉大学工学研究院)

実行委員

有馬 彰秀 (名古屋大学工学研究科)

飯國 良規 (名古屋工業大学)

庶務・会計

植松 宏平 (福井県立大学)

若手

内村 智博 (福井大学工学研究科)

江坂 幸宏 (岐阜薬科大学)

太田 一徳 (産業技術総合研究所中部センター)

奥山 修司 (愛知県警察科学捜査研究所)

小野島大介 (名古屋大学工学研究科)

香川 信之 (東ソー分析センター)

産業界

勝又 英之 (三重大学工学研究科)

加藤 亮 (豊橋技術科学大学)

加藤 雄一 (豊田中央研究所)

産業界

金子 聡 (三重大学工学研究科)

北川 慎也 (名古屋工業大学)

プログラム

金 継業 (信州大学理学部)

栗原 誠 (静岡大学教育学部)

齊戸 美弘 (豊橋技術科学大学)

坂江 広基 (福井県立大学生物資源学部)

嶋田 泰佑 (名古屋大学工学研究科)

鈴木 保任 (金沢工業大学)

オンライン登録

巽 広輔 (信州大学理学部)

袋布 昌幹 (富山工業高等専門学校)

永谷 広久 (金沢大学理工研究域)

丹羽 啓誌 (東海技術センター)

服部 敏明 (豊橋技術科学大学)

古川 真衣 (三重大学工学部)

松宮 弘明 (名古屋大学未来社会創造機構)

間中 淳 (富山工業高等専門学校)

安井 隆雄 (名古屋大学工学研究科)

安井 孝志 (名古屋工業大学)

湯川 博 (名古屋大学工学研究科)

リム リーワ (岐阜大学工学部)

第69年会予算原案(2019/11/27)

収入の部				
科目	内訳	単価	数	金額
参加登録料	予約 会員	12,000	500	6,000,000
	予約 学生会員	4,000	250	1,000,000
	予約 会員外	21,000	40	840,000
	予約 学生会員外	7,000	10	70,000
	当日 会員	15,000	180	2,700,000
	当日 学生会員	6,000	100	600,000
	当日 会員外	24,000	20	480,000
	当日 学生会員外	8,000	5	40,000
参加登録料合計			1,105	11,730,000
懇親会	予約 一般	6,000	200	1,200,000
	予約 学生	3,000	15	45,000
	当日 一般	8,000	50	400,000
	当日 学生	4,000	5	20,000
本部負担懇親会費	受賞者・名誉会員等	6,000	60	360,000
懇親会費合計			330	2,025,000
広告料	プログラム広告料	—	600,000	600,000
	展示・カタログ料	70,000	25	1,750,000
	ランチョンセミナー	105,000	7	735,000
	ランチョンセミナー弁当代	1,100	420	462,000
広告料等合計				3,085,000
テクノレビュー講演料	テクノレビュー(口頭2、ポスター2)	—		160,000
借入金	日本分析化学会本部より			2,000,000
収入の部合計				19,000,000

支出の部		
科目	内訳	金額
印刷代	プログラム集作成費(69年会1500部)	350,000
	ポスター・リーフレット・封筒作成費	200,000
会場設営費	口頭・ポスター・展示会場費	1,200,000
	授賞式・受賞講演会場	500,000
	託児所	100,000
	ポスターボードレンタル・設営費	1,000,000
	案内看板等	300,000
	休憩室設営費	100,000
懇親会	懇親会費(@6000円×360人)	2,160,000
本部事務委託費	会員登録・参加等(国際文献社委託費)	2,900,000
	コンビニクレジット払い等手数料関連	300,000
通信・運搬	郵便・輸送費、振込手数料等	100,000
謝礼	講師謝礼等	600,000
事務消耗品	文具・コピー代・ゴミ袋代等	200,000
実行委員会	実行委員会会議費及び旅費等	600,000
アルバイト代	学生アルバイト代(日給8000円、80名×3日半)	2,240,000
弁当代	実行委員・アルバイト昼食弁当代(130名×3日)	429,000
	ランチョンセミナー弁当代	462,000
借入金返還	日本分析化学会本部へ	2,000,000
予備費		3,259,000
支出の部合計		19,000,000